

命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



今日は、お話をしてくださいありがとうございました。命の大切さについてのお話を聞いて何よりも命は一番大切なだとあらためて知りました。家ではたまにいってはいけないことを言ってしまうので、そこはこんど“からなおしていきたいと思います。他にももし自分が交通事故になってしまったら家人がこまるのではなく他に地いきの人やまわりの人にもいわくをかかることがあるので、交通ルールを大人になつてもお年よりになつても絶対に守りたいと思いました。あと雄宇也くんは交通ルールをきちんと守っていても負かれてしまったので私は、心の中で“すごくかわいそうだ”と思いました。もし今雄宇也くんが生きていたら 25 才なので“もっとかわいそうになつてしまつた。雄宇也さんのお母さんへいつまでもこの活動を一生けんめいにがんばってください。私も一生けんめいがんばります。

学校名

湯沢市立
湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

武田愛叶



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



今日の「命の大切さ学習教室」で熊谷さんのお話を聞いて、あらためて一つの命の大切さを学べました。ぼくも 3~4 才の時に一度、意識不明になりました。そしてぼくの家族は、雄宇也くんのお母さんと同じ気持ちになたと思います。今日、あらためてその気持ちを聞いてとても苦しい気持ちになりました。だからこそこれからは、友達や家族などに二度とこのような思いはさせたくないがあらためて思いました。今までには数えきれないくらいの力をしたと思います。今日を機に命の大切さや、今生きている幸せの心を忘れずに生きていきたいと思いました。雄宇也さんのお母さんもいつも雄宇也くんのことを考えるとつらいと思います。ですが応援している人、ささえてくれる人はたくさんいます。もちろんぼくもです。なのでうらい気持ちがあっても今を、1 日を大切にすごしてください。

学校名

湯沢市立湯沢東小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

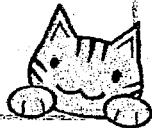
佐藤涼一



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



今日の命の大切さ学習教室に参加してぼくは一人、一人の命を大切にすることや、かんたんに「死ね」などの諱葉をつかわないようにしようとしました。理由は、命はお金では買えないし、自分や他人の命の大切さが今日の学習でよくわかりました。あと自分の命は、自分で守るという事も矢口りました。もう一こかんたんに「死ね」などのぼうけんもつかわないようにしようとしました。理由は、「死ね」といって言われた人が、かなくして、本当に死んでしまったら言つた人は、取り戻しがつかなくなるし、言われた人がとてもきずつるので、かんたんにつかわないように気をつけます。熊谷雄也くんのお母さん、これからも命の大切さ学習教室を続けてほいいです。

学校名

湯沢東

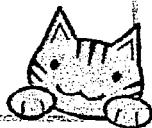
小学校



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



私は、この学習教室に参加して、雄宇也君は初めての学校で、友達、勉強など、いろんなことを楽しまにして、生活を送ってきた中、下校途中にはねられ、本人も、その友達、家族、先生、いろんなかたがたが悲しんで、つらくて、ぐろしくて、泣いたんだと実感しました。人生は一度きりで、ゲームではやりなおせるけど、現実ではやりなおすことなどできなくて、この世界はお金で買えるものかたくさんあるけど、命はどこにも売ってないし、買えないものですごくそのことを思ったんだと思いました。私は、これから、命の重さ、大切さ、うれしさ、悲しさ、いろんなことを気をつけて生きていきたいなと思いました。雄宇也君が天国でも、楽しく、ハッピーでいてくれたらいいなと思いました。

学校名

湯沢東

小学校

名前

高橋 桜来

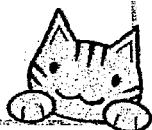
よひさくら



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



わたしは、命の大切さを学習して家で「死ね」とかをひつてるけど「死ぬ」という言葉はかく人に言う言葉じゃないといふことが分かてかく考えるとそういうふう自分がダメだと思えました。わたしは死んでないけど、早くに死くなってしまつた人も事で死くなってしまった人の分も生きなきゃと思えば“自分で”は死ぬこともないし、もうけんをいふこともなくなると思うので、そう考えながら生きようと鬼いました。あとルールを守って命は一つしかない。もどろことはできない。という2つのことをねに頭にいれて一つしかない命を大切にして、楽しく生きていけたらいいなと思いました。

学校名

湯沢東

小学校

名前 (名前を出さない方は、書かないでください。)

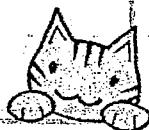
古閑 紫月



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



ぼくは、命の大切さ学習教室に参加して、今は、お金があれば、何でも買えるけれど、命はお金がいくらあっても、買えないからため、実感しました。身近な人がもし死くなったら、家族だけではなく友達なども悲しいことを知りました。だから命を軽く見ないで、自分の命は大切にしたいし、友達や家がみんなの命も大切にしたいと思いました。また、死者や死ぬなど命に関する言葉を簡単に口に出してはいけないと学びました。また今乗っている自転車や車や、どうらい乗れかもしれない車などに乗る時は、周りをしきり見て気を付けて運転したいなと思いました。命の大切さについて教えてもらいたいことを忘れないで、生きていけたいです。命の大切さについて教えてくれてありがとうございました。ぜひこの活動を続けてください。

学校名

湯沢東

小学校

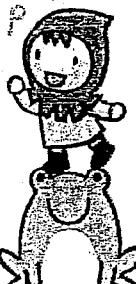
名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

佐々木 様



♪♪♪♪♪♪♪♪



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成17年11月28日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌29日に亡くなりました。



熊谷雄宇也くんのお母さん、はじめまして。

今回はこのような命の大切さをよく考えるきっかけをつくってください
ありがとうございます。この会を通して私は、命の大切さ、重さ、
大事さ、そして遺族の苦しさ、悲しさ、つらさをとても感じました。

私は、一度交通事故にあいかけたことがあります。父に声を
かけられ、間一髪事故にはなりませんでしたが、父が声をかけて
くれなかつたら…と思うととても背脊が寒くなります。そして、

今日、この「命の大切さ学習教室」に参加しました。雄宇也くんの
お母さんが話してくださいた言葉がこの手紙をかいだる今もとも
べに残っています。私は大切な人が亡くなるということを体験していない
ので大切な人が亡くなる悲しさは分かりませんが、命をとっても大切に
したいです。今日は本当にありがとうございます。もっとたくさん的人に
このようなことをしてもらいたいです。なのでこれからもこの会を
ひらいてください。応援しています。

学校名

湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

大山 佳穂



♪♪♪♪♪



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成17年11月28日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌29日に亡くなりました。



今日、命の大切さ学習教室に参加して 私は、雄宇也くんのお母さんの苦しさ、悲しさがとても伝わってきました。もし、私だったら、学校の友達の行動は、すごくさすえになるし、友達が覚えていてくれるのもうれしいです。もし、自分が事故にあってしまったり、家族や友達が事故にあってしまうと思うと、すごくこわいし、すごく悲しいです。

雄宇也くんのお母さんが言っていたように、今、世の中には便利な物がたくさん売っています。それに、お金をはらえば買えるけど、命はいくら高額なお金をはらっても買えないといふのを改めて感じました。

命は人間の電池みたいなものです。なくなるまで休むことなく稼働します、なくなってしまえばそこで終りてしまうです。命はなくなってしまうば、ゲームみたいに、やりなおしあないし、いくら、命がなくなつても何回も生きかえることはないです。なので、これからは今まで以上に気をつけていきたいし、少しでも幸せと思えるように生きていきたいです。今日は勇気を出してお話をいただき、ありがとうございました。

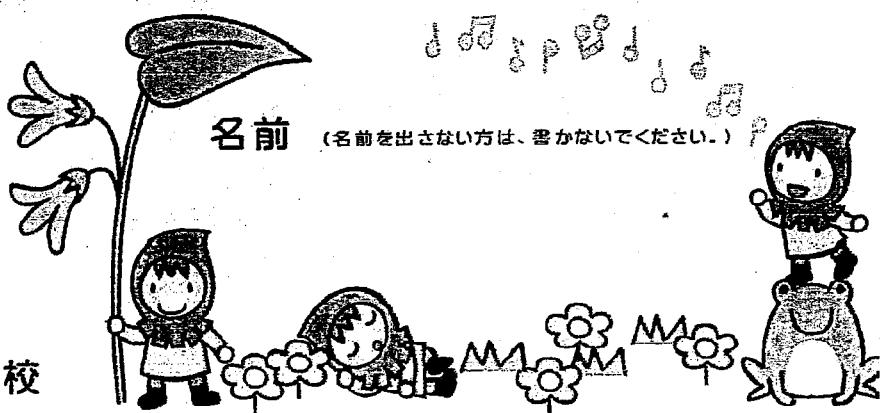
学校名

湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



私は、今日いのちはお金で買えるものではなく無くなってしまった
たゞゲームのように生き返ることもできないとても大事なものなんだ
などあらためて感じることができました。また、秋田県内でこんな不
幸な事故があったことを知りませんでした。今の私たちよりも小さ
い年生という年でなくなってしまいとても心がくるしくなりました。
今の時代ではすぐみんなが「死ぬ」と言います。でも、せっかくお
母さんが命をかけても一生けんめいこの世に出してくれたこの命を
「死ぬ」という言葉でこわしたくないと思いました。そして、いつもあた
りまれのひでまむなどが今日で最後かもしれないと考えるともとと
いつのあいさつをきちんとしたいと思いました。これから先、車を運転する
時、自分以外の者で人の人間の命をうばうことになると思うと「やだ」とは
ないので交通ルールを守って周りのみんなを悲しませないようにしたいです。そして、
お母さんお父さん周りの人家族に感謝したいです。私たちは今一生けんめい
生きています。これからも命の重さを忘れないと、雄宇也くんの分まで生き
たいです。本当にありがとうございました。

学校名

湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

高久愛梨



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



ぼくは、今回の命の大切さ学習教室に参加してみて、思ったことは、
熊谷雄宇也くんを亡くされてとても悲しい気持ちの中でも今日は
ぼくたちに細かく話してくれて本当にありがとうございました。
今までニュースなどで交通事故で亡くなってしまったということをたくさん聞いてきましたが、今回のように実際に息子さんを亡
された方の話を直接聞くことはなかったので貴重な体験
ができてうれしかったです。また、話を聞いて雄宇也くんのお母
さんの気持ちがよく分かりました。今までよく我慢してきたなと思
いました。これからは、絶対に死ねなど、相手が不快になるから言わな
いようにしていきたいです。まだ雄宇也くんは空からいつも見守って
くれていると思うのでこれからどうかたくさんの人に命の大切
さを伝えたい。でください。今日は本当に貴重な体験をさせて
くださいありがとうございました。

学校名

湯沢東 小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

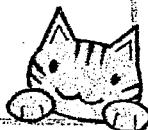
齊藤 駿斗



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



私は、命の大切さの話を聞いて、命は、お金や、他の物とは変えられないくらい大切だということをあらためて知りました。私は、ニュースで見たりしたことがあるだけ、実さいに体験したことがないけれど、この話を聞いて、事故がおきてしまうことは、とても悲しいことだから、せったいに起こしたり、まきこまれたりしないようにしたいと思いました。そのために、登下校と関係なく、いつでも交通ルールを守ったり、車だけではなく、自転車などにも気をつけて歩いたりしたいです。そして、私は、「死ぬなど」の言葉を簡単に使わないようにしたいし、私が将来、車を運転するようになったら、せったいに事故を起してけがをさせたりしないように、交通ルールをしきり守りたいです。これからも歩いて学校に行ったり、自転車を運転することがあるので、気をつけて歩いたり、運転したりしたいです。

学校名

湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

藤原 芹奈



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



ぼくは、今日熊谷雄宇也くんのお母さんのお話を聞いて、ぼくが当たり前にやっていることをや「ありがとう」が当たり前ではないことがわからました。自分はいつ死ぬのかもわからから、朝お母さんに言った言葉は、最後の言葉かもしれないながら、自分が死んだ後、後悔の無いようにいいしゅんいしゅんを大切に生きていきたいと思いました。自分が死んだら悲しいのは、自分や家族だけではなく、いろんな人が悲しまとあがりました。

これからは、いつもお世話になっている人には、日頃から感謝の気持ちを伝えていきたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。

学校名

湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

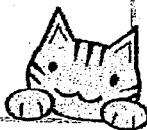
藤田 恒



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



今回の授業を通して、もう一度、命はなにより大切ということを実感しました。自分の身近な人が、犯罪、事故にまきこまれたら、と考えるだけでも、心が張りさけなくらい悲しくなって、なみだが出てきます。考えただけでこうなるくらいなら、実際、雄宇也くんのお母さんの悲しみは、はかり知れないと思します。

今、普通に流れているこの時間、この「普通」は貴重だと理解した上で、私は、今もしょうらいも、たった一人の命、動物の命、をきずつけることなくみんなで生きていかたいです。

この度は、勇気を出してまで「命の授業」を開いてくださったことに、感謝しています。命の大切さの話を、年下の子たちにも広げたいと思います。
ありがとうございました。

学校名

湯沢東

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

